

平成29年度介護報酬改定の概要

1. 改定率について

介護保険最新情報vol.580（平成29年1月30日）抜粋
平成29年度介護報酬改定による介護職員処遇改善加算の拡充について

- 平成29年度介護報酬改定は、介護人材の処遇改善について、平成29年度より、キャリアアップの仕組みを構築し、月額平均1万円相当の処遇改善を実施するため、臨時に1.14%の介護報酬改定を行うものである。

（参考）

介護報酬改定率：1.14%
(うち、在宅分：0.72%、施設分：0.42%)

※内訳は、1.14%のうち、在宅分と施設分の内訳を試算したもの

2. 平成29年度介護報酬改定の基本的考え方とその対応

- 事業者による、昇給と結びついた形でのキャリアアップの仕組みの構築について、手厚く評価を行うための区分を新設する。
- 新設する区分の具体的な内容については、現行の介護職員処遇改善加算（I）の算定に必要な要件に加えて、新たに、「経験若しくは資格等に応じて昇給する仕組み又は一定の基準に基づき定期に昇給を判定する仕組みを設けること（就業規則等の明確な書面での整備・全ての介護職員への周知を含む）」とのキャリアパス要件を設け、これらを全て満たすことを要することとする。
- 上記に伴い、介護職員処遇改善加算の区分と加算率については、次頁以降のとおりとする。

介護職員処遇改善加算の区分

加算(Ⅰ)

(新規)

(月額3万7千円相当)

加算(Ⅱ)

(※旧加算(Ⅰ))

(月額2万7千円相当)

加算(Ⅲ)

(※旧加算(Ⅱ))

(月額1万5千円相当)

加算(Ⅳ)

(※旧加算(Ⅲ))

(加算(Ⅲ)×0.9)

加算(Ⅴ)

(※旧加算(Ⅳ))

(加算(Ⅲ)×0.8)

算定要件

キャリアパス要件Ⅰ
及び
キャリアパス要件Ⅱ
及び
キャリアパス要件Ⅲ

+
職場環境等要件を満たす(平成27年4月以降実施する取組)

キャリアパス要件Ⅰ
及び
キャリアパス要件Ⅱ

+
職場環境等要件を満たす(平成27年4月以降実施する取組)

キャリアパス要件Ⅰ
又は
キャリアパス要件Ⅱ

+
職場環境等要件を満たす

キャリアパス要件Ⅰ
キャリアパス要件Ⅱ

職場環境等要件のいづれかを満たす

キャリアパス要件Ⅰ
キャリアパス要件Ⅱ

職場環境等要件のいづれも満たさず

(注) 「キャリアパス要件Ⅰ」…職位・職責・職務内容等に応じた任用要件と賃金体系を整備すること
「キャリアパス要件Ⅱ」…資質向上のための計画を策定して研修の実施又は研修の機会を確保すること
「キャリアパス要件Ⅲ」…経験若しくは資格等に応じて昇給する仕組み又は一定の基準に基づき定期に昇給を判定する仕組みを設けること
「職場環境等要件」…賃金改善以外の処遇改善を実施すること
※就業規則等の明確な書面での整備・全ての介護職員への周知を含む。

介護職員処遇改善加算（拡充後）におけるキャリアアップの仕組みのイメージ

現行の
加算

職位・職責・職務内容等に応じた賃金体系

職位	月給例
主任	36万円
班長	32万円
一般	28万円

どのような場合に昇給するのかが必ずしも明らかでない。

事業者において以下の①～③のいずれかに応じた昇給の仕組みを設けることを新たに要件とする

（就業規則等の明確な根拠規定の書面での整備・全ての介護職員への周知を含む）※昇給の方式は、基本給、手当、賞与等を問わない。

新加算

①経験		
職位	勤続年数	月給例
主任	6年～	36万円
班長	3～6年	32万円
一般	～3年	28万円

②資格		
職位	資格	月給例
主任	事業者が指定する資格を取得	36万円
班長	介護福祉士	32万円
一般	資格なし	28万円

③評価		
職位	実技試験の結果	月給例
主任	班長試験でS評価	36万円
班長	一般試験でA評価以上	32万円
一般	一般試験でB評価以下	28万円

※1 「経験」…「勤続年数」「経験年数」などを想定。

※2 「資格」…「介護福祉士」「実務者研修修了者」などを想定。ただし、介護福祉士資格を有して当該事業所や法人で就業する者についても昇給が図られる仕組みであることを要する。

※3 「評価」…「実技試験」「人事評価」などを想定。ただし、客観的な評価（採点）基準や昇給条件が明文化されていることを要する。

介護職員処遇改善加算に係る加算率について

1. 加算算定対象サービス

サービス区分	介護職員処遇改善加算の区分に応じた加算率				
	加算Ⅰ	加算Ⅱ	加算Ⅲ	加算Ⅳ	加算Ⅴ
・(介護予防) 訪問介護	13.7%	10.0%	5.5%		
・夜間対応型訪問介護					
・定期巡回・随時対応型訪問介護看護					
・(介護予防) 訪問入浴介護	5.8%	4.2%	2.3%		
・(介護予防) 通所介護	5.9%	4.3%	2.3%		
・地域密着型通所介護					
・(介護予防) 通所リハビリテーション	4.7%	3.4%	1.9%		
・(介護予防) 特定施設入居者生活介護	8.2%	6.0%	3.3%		
・地域密着型特定施設入居者生活介護					
・(介護予防) 認知症対応型通所介護	10.4%	7.6%	4.2%		
・(介護予防) 小規模多機能型居宅介護	10.2%	7.4%	4.1%		
・看護小規模多機能型居宅介護					
・(介護予防) 認知症対応型共同生活介護	11.1%	8.1%	4.5%		
・介護老人福祉施設					
・地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	8.3%	6.0%	3.3%		
・(介護予防) 短期入所生活介護					
・介護老人保健施設					
・(介護予防) 短期入所療養介護(老健)	3.9%	2.9%	1.6%		
・介護療養型医療施設					
・(介護予防) 短期入所療養介護(病院等)	2.6%	1.9%	1.0%		

加算(III)により
算出した単位
×0.9

加算(III)により
算出した単位
×0.8

2. 加算算定非対象サービス

サービス区分	加算率
(介護予防) 訪問看護、(介護予防) 訪問リハビリテーション、(介護予防) 福祉用具貸与、 特定(介護予防) 福祉用具販売、(介護予防) 居宅療養管理指導、居宅介護支援、介護予防支援	0%